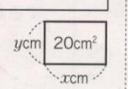
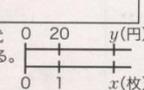


月日 (校時)	単元名	教材名
5月15日 (水) 3校時	文字と式	文字を使って式に表そう
本時のねらい 本時 (3/4) ○ x, y を用いて表された式から具体的な場面をつくり、言葉や図で表すことができる。		
評価規準 考 1つの式からいろいろな具体的な場面をつくることを通して、文字を用いた式について考えている。(発言・ノート) 技 x, y を用いて表された式から具体的な場面をつくることができる。(発言・ノート)		
学習過程	学習活動 (○発問・予想される児童の反応)	キーワード 留意事項・評価
【導入】 10:20	○前の時間のまとめ・振り返りをペアで伝え合ひましょう。 ・ x や y を使って式に表すことができる ・ x にあてはめた数を x の値という ・ y にあてはめた値を y の値という	x の値 y の値 ・前時の学習の振り返りをさせる。
【展開】 問題提示 10:22	1 問題を読む。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 次の式に表される場面について考えましょう。 ① $20 + x = y$ ② $20 - x = y$ ③ $20 \times x = y$ ④ $20 \div x = y$ </div> ○これまでの学習を思い出し気づいたことを発表しましょう。 ・足し算や引き算などを x や y の式で表しています。 ・20に x の値をかけたり、わったりもしています。 ・足し算は、20に x を足しているの、買い物の場面などに表すとよいと思います。 ・掛け算は、面積を求めるときにも使うと思います。	足し算 引き算 かけ算 わり算 変わる数 変わらない数
問いの共有 ・見通し 課題把握 10:27	2 課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 式に表される場면을言葉や図を使って説明し、適用問題で活用しよう。 </div> 一人学び (7分)・班学び (5分)・学び合い (10分)・まとめ (3分)・振り返り (3分) 「言葉や図を使って理由を説明する。」	面積 円周 平行四辺形 長方形 正方形 ・それぞれの式に対応した具体的な場면을1つ提示し、どの式に当てはまるのか共有する。
10:30 解決活動 ・1人学び	3 それぞれの式に対応した具体的な場面を考える。 ○今までの学習を振り返って考えてみましょう。 4 場면을発表し合い、どの式に当てはまるのか話し合う。 ○どの場面の式なのか図や言葉を使って説明しましょう。	・式と場面を結びつけるだけでなく、なぜ結びつけたのかの理由を言葉や図で書くようにさせる。
10:42 集団解決 ・班学び ・学び合い	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; width: 45%;"> <p>さくら 面積が20cm^2の長方形があります。横の長さが$x\text{cm}$のとき、縦の長さは$y\text{cm}$です。</p> <p>面積20cm^2を横の長さ$x\text{cm}$でわると、縦の長さ$y\text{cm}$が求められる。 $\Rightarrow 420 \div x = y$</p>  </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; width: 45%;"> <p>ちなみ みかんが20個あります。x個食べると、残りはy個です。</p> <p>20個からx個をひくとy個になるので、ひき算の式になる。 $\Rightarrow 20 - x = y$</p>  </div> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ひろと 20円のシールをx枚買うと、代金はy円です。</p> <p>枚数がx倍になると代金も20円のx倍になる。 $\Rightarrow 320 \times x = y$</p>  </div>	考 1つの式からいろいろな具体的な場面をつくることを通して、文字を用いた式について考えている。(発言・ノート) ・グループリーダーに各班でできたことを説明させ、共有する。
10:45 ・考察	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 5px 0;"> 式に表される場면을言葉や図で表すには、今までに学習したことを使うとよい。 ・足し算 ・引き算 ・図形の面積 ・分ける問題 など </div>	
10:55 【終末】 振り返り 10:58 適用問題 11:02 11:05	5 学習したことを振り返る。 6 適用問題に取り組む。(P,41 △3)	技 x, y を用いて表された式から、具体的な場面を作ることができる。(発言・ノート)